



精神病院なら 尊厳を踏みにじっていいのか？

2021 12月26日(日) 13:00 - 16:00



第一部

「悲しい・つらい・悔しい体験とその後の人生
～経験者1000人余りの声～」

13:00

山口 亮さん (京都弁護士会)

14:00

「聞いてください! 私たち患者が直面した壮絶な現実を」
鷲原由佳さん (DPI 日本会議)



第二部

「東洋経済『精神医療を問う』

14:00

……足掛け2年の取材でわかった「治療という名の蛮行」

14:50

風間直樹さん (東洋経済調査報道部長)



第三部

「ルポ・精神病棟から半世紀もたって何が変わったというのか」

15:05

大熊一夫

16:00

「クライシス! 精神病院での強制治療 vs 町で暮らしながらの治療
あなたはどちらを選びますか？」

伊藤順一郎

総合討論



司会 /
コメンテーター



お申し込み

以下のサイトよりお申込み下さい

<https://matto20211226.peatix.com/>

※ 当日参加はできません。また、お振込み後のキャンセルにつきましては、ご返金いたしません。ご注意ください。

参加費

1,500 円

事前申込締切 12月23日(木)



DAL MANICOMIO Q
SIAMO PASSATI
AL MANICOMIO M
MA IL MANICOMIO
RESTA MANICOMIO:
UN' ISTITUZIONE
DA DISTRUGGERE!



「精神病院 Q から精神病院 M
に移ったけれど精神病院に
変わりはない。破壊されるべき
は精神病院体制だ!」

(1975年8月、イタリア・マ
ニフェスト紙に載ったウーゴ・
ガリーノのイラスト)